

特集 2022年度平和大学講座 【肩書は平和大学講座開催の(2023年3月)現在】敬称略

「戦争を超え、和解へ——諸宗教は訴え行動する」

開会挨拶 竹村牧男 (WCRP 平和研究所所長・東洋大学名誉教授)

基調講演 塩尻和子 (筑波大学名誉教授)

パネルディスカッション

コーディネーター

竹村牧男 (WCRP 平和研究所所長・東洋大学名誉教授)

パネリスト

神谷昌道 (アジア宗教者平和会議 (ACRP) シニアアドバイザー)

松井ケティ (WCRP 平和研究所所員・清泉女子大学教授)

田辺寿一郎 (早稲田大学留学センター講師)

塩尻和子 (筑波大学名誉教授)

閉会挨拶 三鍋裕監事 (WCRP 日本委員会監事・日本聖公会主教)

復讐せずに、ゆるし合いを求めよう——現代キリスト者における戦争と死刑の拒否——

ホアン・マシア

対立と分断を乗り越えるロシアの宗教思想

——キリスト教哲学者ニコライ・ベルジャエフを手掛かりに——

金子 昭

教育者としての宗教者の行動：東北アジアの平和をめざして

——非暴力による対立・分断をのりこえるための宗教者の行動——

松井ケティ

イスラームの倫理道德規範に想う

森 伸生

仏教における善悪の問題をめぐる——共感・共苦の倫理学を考える——

竹村牧男

未来につながる持続的な食事と SDGs

齋藤忠夫

神社と社・モリの語義について

藤本頼生

キリスト教とアイヌ民族の邂逅をめぐる

——バチエラーのアイヌ伝道と聖公会のアイヌ観を中心に——

西原廉太